

はじめに

このユーザーズマニュアルは、SL1000 アクイジションソフトウェア、およびデータアキュイジションユニット SL1000 ファームウェアのバージョンアップ手順について説明しています。SL1000 アクイジションソフトウェア、またはファームウェアをバージョンアップするときは、必ずこのユーザーズマニュアルに従ってください。

商標

- Microsoft、Windows、および Windows XP は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Acrobat、および PostScript は、アドビシステムズ社の商標または登録商標です。
- 本文中の各社の登録商標または商標には、TM、® マークは表示していません。
- その他、本文中に使われている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

免責事項

当社は、当製品の使用に関して、直接または間接に生じるいっさいの損害について、責任を負いません。

バージョンアップを開始する前に

ダウンロードしたファイルを解凍します。ファイルには以下のデータが入っています。

- Setup.exe (SL1000 アクイジションソフトウェア インストーラ)
- Firmware フォルダ (SL1000 ユニットのファームウェア)
- SL1000 フォルダ (SL1000 アクイジションソフトウェア関係のファイル)
- Xviewer フォルダ (Xviewer 関係のファイル)
- Recovery フォルダ (SL1000 ユニットのリカバリ用ツール)
- YKMUSB フォルダ (USB ドライバ)
- SL1000 ソフトウェアリリースノート -***_***.txt (***) はアクイジションソフトウェア、ファームウェアのバージョン)
- ユーザーズマニュアル

注 意

- SL1000 アクイジションソフトウェア、ファームウェアの両方をバージョンアップする場合は、必ず、SL1000 アクイジションソフトウェアを先にバージョンアップしてください。
- Firmware フォルダ、および Recovery フォルダのファイルは、アクイジションソフトのインストーラでは PC にインストールされません。PC に保存が必要な場合は、バージョンアップ前にフォルダごと PC にコピーしてください。
- USB ドライバのインストール方法については、YKMUSB フォルダ内にあるユーザーズマニュアルをご覧ください。

バージョンアップ手順

バージョンアップの方法を説明します。

Note

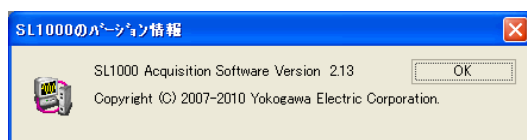
画面に表示されているバージョン番号は一例です。バージョンアップした番号になっているかを確認してください。

アクイジションソフトウェアのバージョンアップ

1. 解凍された Setup.exe を起動します。インストールするアプリケーションを選択して、バージョンアップを開始します。インストール手順については、SL1000 アクイジションソフトウェア ユーザーズマニュアル (720120-61) を参照ください。



2. インストール終了後、SL1000 アクイジションソフトウェアを起動します。「ヘルプ」メニューから「バージョン情報」を表示して、SL1000 アクイジションソフトウェアのバージョンが最新になっていることを確認します。



3. Xviewer をインストールした場合 (XV0 以外)、Xviewer の「ヘルプ」メニューから「バージョン表示」を表示し、Xviewer のバージョンが最新になっていることを確認します。

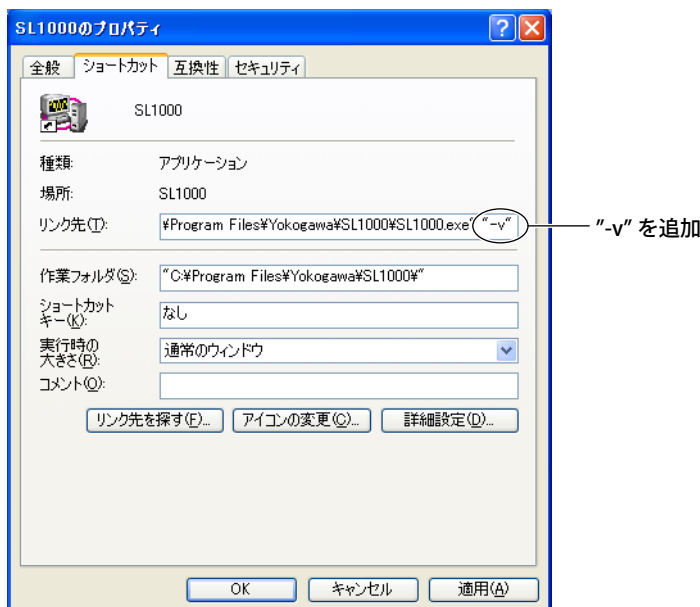
これで、SL1000 アクイジションソフトウェアのバージョンアップは完了です。



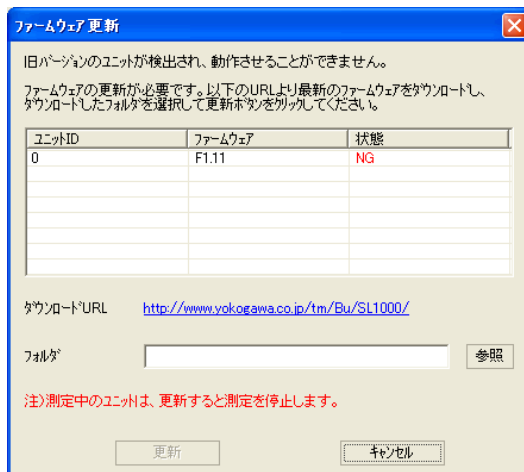
データアキュイジションユニット SL1000 ファームウェアのバージョンアップ

データアキュイジションユニット SL1000(以下 SL1000 と記述) のファームウェアのバージョンアップは、バージョンアップ用ソフトウェアをダウンロードしたPCとSL1000をUSBまたはイーサネットで接続して行います。そのため、バージョンアップに使用する PC には、予め SL1000 アキュイジションソフトウェアがインストールされている必要があります。

1. PC のデスクトップ上の SL1000 アキュイジションソフトウェアのショートカットを右クリックし、プロパティを表示します。プロパティのリンク先に、“-v” (バージョンアップ) の起動オプションを追加します。



2. PC と SL1000 ユニットの USB またはイーサネットを接続し、SL1000 アキュイジションソフトウェアを起動します。接続方法については、SL1000 アキュイジションソフトウェア ユーザーズマニュアル (720120-61) を参照ください。
3. SL1000 アキュイジションソフトウェアと SL1000 ユニットのバージョンが不一致 (制御できない組合せは NG と表示) の場合は、下記画面が表示され、ファームウェアのバージョンアップができます。この画面が表示されない場合は、手順 6. から操作してください。



4. 「参照」ボタンを押して、ダウンロードして解凍した Firmware フォルダを指定します。

旧バージョンのユニットが検出され、動作させることができません。
ファームウェアの更新が必要です。以下のURLより最新のファームウェアをダウンロードし、ダウンロードしたフォルダを選択して更新ボタンをクリックしてください。

ユニットID	ファームウェア	状態
0	F1.11	NG

ダウンロードURL <http://www.yokogawa.co.jp/tm/Bu/SL1000/>

フォルダ 参照

注)測定中のユニットは、更新すると測定を停止します。

更新 キャンセル

5. 「更新」ボタンを押します。ファームウェアのバージョンアップが実行されます。実行中は、絶対にユニット本体の電源を切らないでください。バージョンアップに成功すると、OK表示に変わり、以下のメッセージが表示されますので、ユニット本体の電源を切って、再起動してください(万一、正常に再起動しない場合は、Recovery フォルダのファームウェアアップデートユーザーズマニュアルに従ってください)。

再起動後、操作 8 に進んでください。

旧バージョンのユニットが検出され、動作させることができません。
ファームウェアの更新が必要です。以下のURLより最新のファームウェアをダウンロードし、ダウンロードしたフォルダを選択して更新ボタンをクリックしてください。

ユニットID	ファームウェア	状態
0	F1.11	OK

ダウンロードURL <http://www.yokogawa.co.jp/tm/Bu/SL1000/>

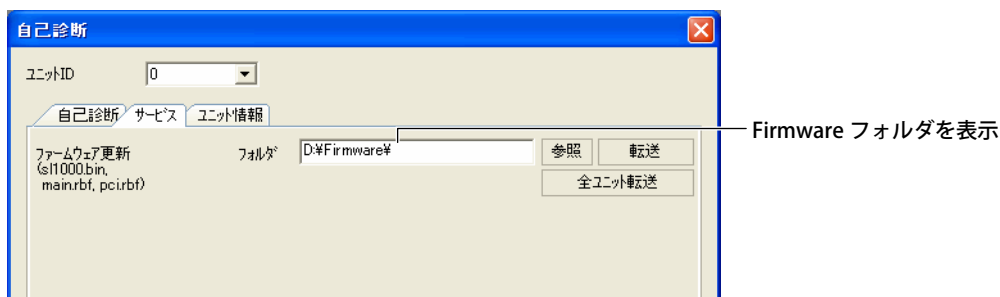
フォルダ 参照

更新が完了しました。更新を適用するには更新ユニットを再起動してください。

更新 完了

操作 3. でバージョン不一致の画面が表示されないとき

6. 環境メニューの自己診断で、サービスタブを選択します。参照ボタンを押して、Firmware フォルダを指定します。



7. 「転送」ボタンを押して、ファームウェアのバージョンアップを実行します。実行中は、絶対にユニット本体の電源を切らないでください。バージョンアップに成功すると、以下のメッセージが表示されます。ユニット本体の電源を切って、再起動してください (万一、正常に再起動しない場合は、Recovery フォルダのファームウェアアップデート手順書に従ってください)。



バージョンの確認

8. SL1000 アクイジションソフトを終了します。誤ってファームウェアが書き換えられないように、手順 1. で追加した起動オプションの "-v" を削除します。

SL1000 アクイジションソフトを起動して、環境メニューの自己診断から、ユニット情報タブを選択します。ファームウェアのバージョンが最新になっていることを確認します。

